

# 神秘十字無教会

2020年～2021 総括 9/30 創造日・神秘  
(再臨)

## 第10証 【今は時】

牧師（神師）・伝道師 天池治彦

今は2021年の梅雨の季節。

世界はコロナウィルスの猛威に包まれている。

日本国内も変異ウィルスが海外より侵入。

イギリス・アメリカ・南アフリカ・インド・フィリピン・ブラジル。

そして日本国内の日本変異コロナウィルスもあろう。

ようやく国内もワクチン接種が始まった梅雨の季節である。

国内においてワクチン開発も進んでおり、日本製ワクチンもこれからは期待できる。

ワクチン接種までは十分コロナ生活で気をつけなければならない。

このようなパンデミックの時代を生きている。

私もその一人であるが、2021年の春、4月9日の大安日にコロナ対策の為、総会で行うのではなく、日本赤十字社岐阜県支部にて日本赤十字社金色有功章を受章致しました。

栄章として額縁会社に行き、大きな特注額縁に保存。それも歴史を遺す為。

今後も日本赤十字社方へは一生奉仕を日本国民民族として使命有、行うものとする。

私の今までの証として、卒業証書から賞状も額縁会社へ御連絡し、今後も順次保存を行う。

奉仕はそれだけではなく、出版社方との交流と書籍、岐阜県図書館寄贈、国立国会図書館への寄贈、農の種の保存としてクロメダカ繁殖、生きた化石植え、郷土歴史調査等、伝道師としての伝道もある。

他にもたくさんあるのであるが、簡潔に述べた。

令和元年より、神秘十字教会は日本民族独自の教会として名も神秘十字無教会へ。

それは神と聖書の御言葉と神秘十字無教会のホームページを見ていただければ分かるだろう。

Twitter と Facebook も伝道の一つである。無論ブログは祈祷の祈り。

奉仕ともう一つ大切なのが生活の糧。

生活の糧があつてこそ、奉仕があるのである。

生活の糧も、役職が最初は見習いから、現場から納品仕事に始まり、ある程度覚えて、外注に顔を覚えて頂けるようになった時から主任となり、更に積み重ね、資格も取得し、常務取締役。

そして兼務として工場長と、技能実習生を指導員。そして生活指導もする立場も社会貢献である。

それについては我が勤めている会社のホームページを見ていただければその月と時代の流れも分る。

時は今。逆もしかり、今は時。

今の時代を駆け抜け、証を遺し、生活の糧と奉仕をし、日本民族無教会使命を歩む。

「時は今 天翔ける治 今は時」